

この取扱説明書を良く読んでご使用ください。取扱説明書は保管して下さい。  
本器は理化学機器です。一般の方はご使用できません。本器は水溶液を攪拌子を使って攪拌するための装置です。特に、オイルバスと併せ使用するためのマグネチックスターラーです。オイルの量や温度によって攪拌の状態が変わりますので、攪拌を回転調節つまみで調節して使用します。強力なフェライト磁石を使用しております。

#### 仕 様

攪拌台寸法	W250×D220mm
攪拌容量	約 50mL～10L
回転数	約 200～1000rpm
モーター	インダクションモーター，電子制御
電源容量	AC100V,50/60Hz,0.5A 三芯接地プラグ付電源コード
使用環境	温度 5～35℃ 湿度 80%以内
外寸法・重量	W250×D256×H115mm・3.7kg
付属品	40mm 攪拌子×1

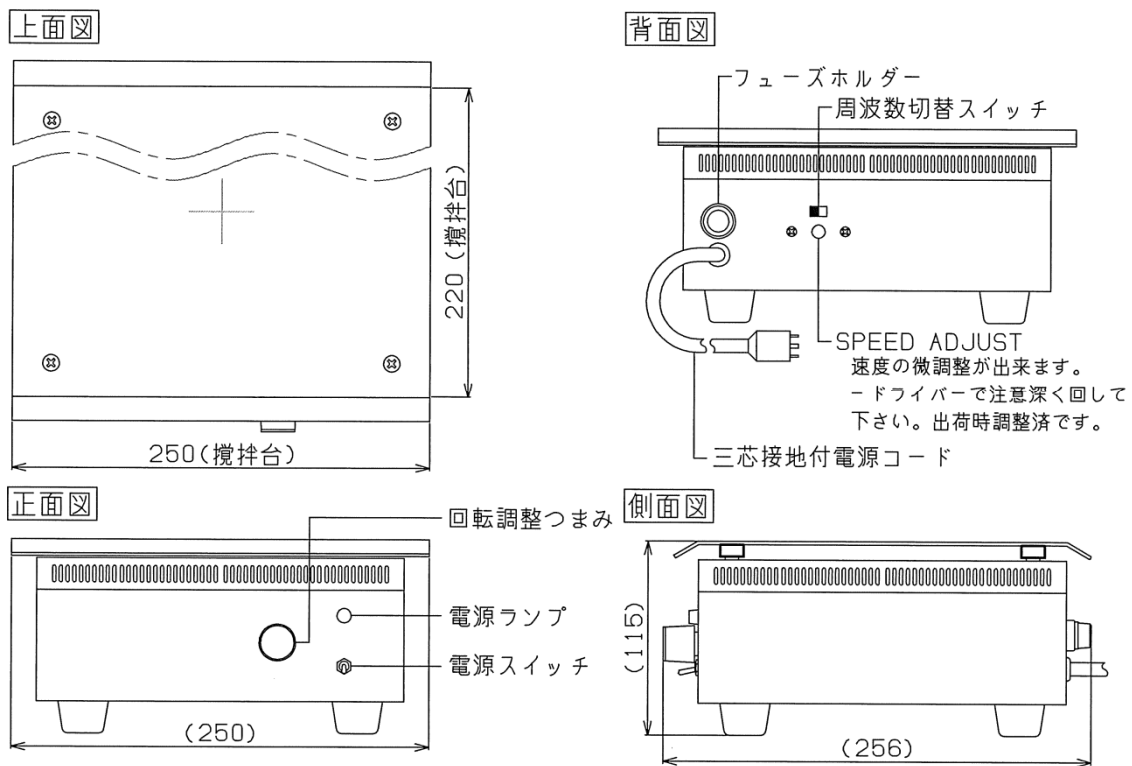
#### 安全のための注意事項

- 防爆型ではありません。引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では、絶対に使用しないでください。
- 電源は AC100V,1A 以上取れる三芯接地付コンセントに直接差し込んでください。三芯接地付コンセントがない場合も、必ずアースを接続してください。
- 接地アダプターの使用はプラグの緩み等による過電流で火災等、事故の原因になる場合がありますのでご注意ください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。過熱、火災の原因になります。
- 強磁力（フェライト）に注意して下さい。時計・計測器等は近くにおかないでください。
- 回転を上げるときは徐々に上げてください。急激に回転をあげると攪拌子が飛び容器が破損することがあります。
- 本器にオイルや水溶液がかからないようにしてください。腐食、電装部の故障、特に漏電の原因となります。
- 水平に設置し、側面、背面は 20cm 以上の間隔を空けてください。
- 使用環境の範囲を越えて使用しますと、動作不良、故障の原因となります。
- 使用しないときは、必ず電源プラグを抜いて保管してください。
- 雷がなり始めたら、電源スイッチ、元電源を切ってください。
- 装置を分解・改造しないでください。漏電、感電、異常動作、火災等、事故の原因になります。

## 使用方法

1. 周波数の切替：背面の切替スイッチを使用する地域の周波数にあわせてください。
2. 電源スイッチの **OFF** を確認し、電源プラグを差込みます。
3. 試料容器の中に付属の攪拌子を静かにいれ、オイルバス内に入れ、攪拌子が容器内の中央に来るようにあわせませす。
4. 回転調整つまみが **MIN.** であることを確認して電源スイッチを **ON** します。  
電源ランプが点灯します。
5. つまみを時計方向に回して必要な回転を調整します。  
オイルバスと併せて使用するとき、オイルの攪拌状態をよく見ながら使用します。
6. 使用后必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて保管してください。

## 機能説明図



## 保証・故障・修理

1. 通常の使用における故障については、お買い上げ後一年間無償保証します。  
印刷の汚れ、剥がれ、外装の傷等、また、落下による破損、消耗品の交換等については、保証いたしかねますのでご了承ください。
2. 使用中、異常が発生した場合、直ちに運転を中止し、販売店にご連絡ください。  
製造番号もあわせてご連絡ください。